

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正 使用 措置	感染症(PT)	出典	概要
116	2007/04/25	70115	デンカ生 研	乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン	GL37細胞	アフリカミドリ ザルの腎細 胞由来	製造中止に より記載な し	製造工程	有	無	無	寄生虫感染	第66回日本寄生虫 学会東日本支部大 会(2006.10.21) 一 般講演21	20頭のリスザルを飼育する日本国内施設において死亡 したリスザル11頭を病理学的に検索したところ、4頭の雄 にEncephalitozoon cuniculi原虫が確認された。また輸入 直後サル14頭中1頭に原虫が確認された。国内15施設 の26頭の血清を調べたところ、9施設で抗体陽性サルが確 認され、陽性率は14.3〜100.0%であった。輸入直後の93 頭中5頭(5.4%)が抗体陽性であった。国内リスザル施設に 予想以上にE. cuniculiが蔓延していた。
117	2007/04/25	70116	デンカ生 研	乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン	トリブシン	ブタの臓臓	製造中止に より記載な し	製造工程	有	無	無	日本脳炎	日本ウイルス学会 第54回学術集会 (2006年11月19-21 日)	2005年に富山県内で捕獲した蚊683プール(10081個体) および2005年に採取したブタ血清173検体からウイルスを 分離した。蚊プールからはウエストナイルウイルスは検出 されなかった。日本脳炎ウイルスは、豚舎付近と牛舎付 近のコガタアカイエカ11プールと、ブタ血清2検体より分離 され、いずれも型であった。富山県ではこれまでのところ ウエストナイルウイルスの侵入はなく、また、現在もコガタ アカイエカ(媒介者)とブタ(増幅動物)の関係が保たれて いることが示唆された。
118	2007/04/25	70117	デンカ生 研	乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン	DNase I	ウシの臓臓	製造中止に より記載な し	製造工程	無	無	無	細菌感染	日本細菌学雑誌 2007; 62(1)/第80回 日本細菌学会総会	急性の増殖性腸症罹患豚の回腸粘膜より単離した菌体 を2種の細胞株(IEC-18およびHep-2)へ接種し、培養した ところ、免疫組織染色によりLawsonia intracellularisが初 めて確認された。培養菌より抽出したゲノムDNAの塩基 配列を解析した結果、培養菌由来の菌株のPCR増幅断 片の塩基配列は基準菌の配列とほぼ一致した。日本の 分離株は、英国由来である基準株(NCTC12656)と近縁で あることが示唆された。
119	2007/04/25	70118	デンカ生 研	乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン	RNase A	ウシの臓臓	製造中止に より記載な し	製造工程	無	無	無			
120	2007/04/25	70119	デンカ生 研	乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン	ウシ血清	ウシの血液	製造中止よ り記載なし	製造工程	無	無	無			
121	2007/04/25	70120	デンカ生 研	乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン	ウシ胎児血 清	ウシ胎児の血 清	製造中止に より記載な し	製造工程	無	無	無			